

SDGs 未来都市選定記念 「あすまちこおりやま for SDGs フォーラム」の開催について

■ 事業概要

- ・SDGsに関する取組みをこおりやま広域圏で推進し、SDGsに関する市民、事業者、職員等の意識の向上や機運の醸成を図るため、フォーラムを開催する。
- ・水資源の有限性、水の貴重さ及び水資源開発の重要性について国民の関心を高め、理解を深める8月1日の「水の日」にあわせ、政策開発部、生活環境部、上下水道局の3部連携で実施する。

■ 実施内容

- ◆開催日時 2019年8月1日(木) 午後1時～午後3時30分
- ◆場 所 郡山市役所特別会議室(本庁舎2階) 150名程度
- ◆対 象 こおりやま広域圏におすまいの方、事業者、職員等
- ◆内 容 (別紙のとおり)

【1部 基調講演】

- (1) テーマ:「SDGsの基礎 ～環境・社会・ガバナンスの視点から～」
講 師: (株)日本総研リサーチ・コンサルティング部門
シニアマネジャー 大森 充 氏
- (2) テーマ:「気候変動による影響について ～水環境を中心に～」
講 師: 国立環境研究所気候変動適応センター
主任研究員 真砂 佳史 氏

【2部 パネルディスカッション】

テーマ:「気候変動とふくしまの今・未来
～持続可能な地域社会づくりに向けて～」

- ・コーディネーター
国立環境研究所福島支部 研究グループ長 林 誠二 氏
- ・パネリスト
(株)日本総研リサーチ・コンサルティング部門
シニアマネジャー 大森 充 氏
産総研福島再生可能エネルギー研究所
再生可能エネルギー研究センター長 古谷 博秀 氏
日本大学工学部 土木工学科 教授 中野 和典 氏
福島大学 共生システム理工学類 教授 川越 清樹 氏
福島工業高等専門学校 副校長 芥川 一則 氏



SDGs 未来都市選定記念



「あすまちこおりやま for SDGs フォーラム」

郡山市は、このたびSDGs[※]の達成に向け優れた取組を提案する都市として、内閣府の「SDGs 未来都市」に選定されました。

本フォーラムでは、8月1日の「水の日」にちなみ、水環境や水資源をテーマに専門家の方々による先進的な取組についての講演とパネルディスカッションを開催します。

これからの社会を「持続可能でより良いものにするためにはどうしたらよいか」を一緒に考えてみませんか？

※SDGs (エスディーゼーズ) とは

Sustainable Development Goals の略で、2015年9月の国連サミットで採択された2030年を期限とする、先進国を含む国際社会全体の17の持続可能な開発目標のことを言います。「地球上の誰一人取り残さない」社会の実現を目指して、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に取り組むものです。

日時：2019年8月1日(木) 13:00~15:30

会場：郡山市役所本庁舎2階 特別会議室

対象者：こおりやま広域圏にお住まいの方、事業者、職員等

定員：150名(参加無料)



■プログラム

第1部：基調講演 (13:20~14:25)

(1) 演題「SDGsの基礎 ~環境・社会・ガバナンスの各視点から~」
(株)日本総研リサーチ・コンサルティング部門シニアマネージャー おおもり みつる 大森 充 氏



(2) 演題「気候変動による影響について ~水環境を中心に~」
国立環境研究所 気候変動適応センター 主任研究員 まきご よしひみ 真砂 佳史 氏



第2部：パネルディスカッション (14:30~15:15)

テーマ：「気候変動とふくしまの今・未来 ~持続可能な地域社会づくりに向けて~」

コーディネーター：国立環境研究所 福島支部 研究グループ長 はやし せいじ 林 誠二 氏

パネリスト：(株)日本総研リサーチ・コンサルティング部門シニアマネージャー おおもり みつる 大森 充 氏

産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所
再生可能エネルギー研究センター長 ふるたに ひろひで 古谷 博秀 氏

日本大学工学部土木工学科 教授 なかの かずのり 中野 和典 氏

福島大学共生システム理工学類 教授 かわごえ せいき 川越 清樹 氏

福島工業高等専門学校 副校長 あくたがわ かずのり 芥川 一則 氏

SDGs フォーラム 参加申込書

※7月30日（火）までに下記のいずれかの方法にてお申込みください。

(1) 簡単電子申請での申し込み

スマートフォンでは、右のQRコードからお申し込み可能です。



(2) E-mailまたはFAXでの申し込み

E-mailまたはFAXでお申し込みの方は、下記の欄に必要事項を記入の上、送信ください。

参加者名	住所	電話番号	団体・所属

(送信先) 郡山市 政策開発課 学術連携係 行

FAX 番号：024-924-2822

E-mail：seisaku-gakujutsu@city.koriyama.lg.jp

(3) 電話での申し込み

下記まで連絡のうえ、参加者の氏名・住所・電話番号・団体所属をお知らせください。

郡山市 政策開発課 学術連携係 担当：古川・越田・須賀

電話番号：024-924-2021

※当日参加も可能です。

※個人情報の取扱いについて

御記入いただいた個人情報については、本フォーラム以外の目的に使用いたしません。

夏季休業に向けた生徒指導の充実について

郡山市教育委員会

充実した夏季休業とするための視点

- 規則正しく、安全で健康的な生活を送ることができるように
- 目標に向かって主体的、計画的な取組ができるように
- 家族との触れ合い、団らんを大切にし、家族の連帯を自覚できるように
- 部活動や特設活動、地域の行事等へ積極的に参加できるように

1 不審者被害事故防止に向けた指導の徹底(「ブザーをならそう!いかのおすし」の活用)

- (1)部活動等での登下校時や外出時等に防犯ブザーを携帯すること、帰宅時間を守ること等の具体的な指導をすること。
- (2)学習塾等への行き帰りにおける安全確保の指導と保護者への協力依頼をすること。
- (3)不審者に遭遇した場合の対処についての具体的な指導をすること。(児童生徒の安全確保を最優先とし、安全確保後すぐに110番通報することも保護者に依頼)

2 非行事故防止に向けた指導の徹底

- (1)問題傾向が見られる児童生徒について、家庭訪問等による保護者と連携したきめ細かな支援や、関係機関との連携による継続的な指導を行うこと。
- (2)万引き、飲酒、喫煙、暴力行為、違法薬物乱用等の未然防止に向けた指導をすること。
- (3)ショッピングセンター等の外出先における恐喝・盗難被害事故防止の徹底を図ること。
- (4)家出や深夜徘徊、不健全性的行為等の未然防止に向けた指導を行うとともに、友人同士の外泊等がないように保護者にも協力を依頼すること。(夜間は出歩かないこと)
※特に家出については、スマートフォン等の使用により不特定の人物とつながることによって犯罪に巻き込まれる恐れがあることについても発達段階に応じて指導すること。

3 交通事故防止に向けた指導の徹底

- (1)交通ルールの遵守について繰り返し指導し、特に飛び出しによる事故の絶無を図ること。
- (2)自転車乗車時にはヘルメットを着用するよう繰り返し指導すること。
- (3)過去の事故発生場所、見通しの悪い交差点等について、「安全マップ」を活用して確認・指導すること。
- (4)自転車使用の場合、加害者になる可能性があることを指導すること。(自転車保険加入の奨励)
- (5)万が一、車や自転車に接触した場合には、自分でケガを軽微と判断せず、保護者や警察、学校へ連絡すること。
- (6)車に同乗する時には、シートベルトを着用することの指導の徹底と保護者への協力依頼をすること。
- (7)オートバイ、自動車等の無免許運転は絶対にしないこと。

4 いじめや人間関係のトラブル等の未然防止に向けた指導の徹底

- (1)いじめは人権侵害であり、絶対やってはいけないことを繰り返し指導すること。
- (2)誹謗・中傷する内容のメールの送信、SNS(LINEやTwitter等)や出会い系アプリ、動画サイト等への不適切な書き込み・投稿を絶対にしないこと等、情報モラルについての指導を具体的に行い、スマートフォン等の家庭での使用ルールを作成する等保護者にも協力を依頼すること。
- (3)不安や悩み等がある場合には、休業中であっても相談するよう指導すること。

5 火遊びや夏季特有の事故防止についての指導

- (1)火遊びは絶対にしないことを指導すること。(被害の重大性、犯罪性について適切に教えること)
- (2)発達段階に応じて、花火の危険性を十分に理解させるとともに、消火や片付け、火気の管理等について、家庭へも指導するよう依頼すること。
- (3)河川、湖沼、池、用水路等の危険箇所を保護者や関係機関等と再確認し、絶対に近づかないことや、遊泳禁止区域は入らないことを児童生徒へ繰り返し指導をすること。
- (4)プールや海水浴、湖水浴等における事故は、命に関わることを指導し、水難事故防止の徹底を図ること。
- (5)野外活動を実施する場合には、野生鳥獣の出没や虫刺され被害、火山活動等の情報を収集し、安全で無理のない計画を立てるよう指導すること。

6 「予知・回避・対処」が重要 ～「報告・連絡・相談」を大切に～

- (1)各校の指導計画により、組織的、積極的な生徒指導を推進するとともに、緊急時の生徒指導体制や連絡網について再確認する。児童生徒の事故発生時は、必ず管理職へ報告し、対応に当たること。
- (2)長期休業中は、気の緩み等による事件・事故が起こりやすいことから、「命を大切にすること」「規則正しい生活を送ること」「進路等の目標を持って生活すること」について、繰り返し指導すること。
- (3)家庭との連携や、地域サポートチーム等の関係機関との情報交換を進め、事件・事故の未然防止に努めること。(セーフコミュニティの視点を大切に)

7 その他 ～新学期に向けて～

- (1)夏季休業中も電話連絡や家庭訪問、部活動等、地域の行事、校外補導等の機会を捉え、生活状況の把握に努め、情報を共有して指導にあたること。
- (2)部活動や特設活動等は、指導者立ち会いの下で行い、室内の活動においても熱中症に注意すること。(健康観察を十分に行う、給水をこまめにさせる、気温や湿度に十分配慮した活動や場合によっては中止する等の対応)
- (3)夏季休業中の学習課題等に自主的・計画的に取り組ませ、学期始めの負担にならないように家庭と連携して支援に努めること。(夏季休業後半に、宿題の進み具合等について、確認・相談する機会を設ける等、家庭と連携しながら学習支援に努める。)
- (4)特に不登校傾向や問題行動傾向のある児童生徒、学習面で支援が必要な児童生徒につ

いて夏季休業後半の指導を強化し、安心して新学期を迎えられるよう支援に努めること。

(5)長期休業明けには、18歳以下の自殺者が増加する傾向があることから下記の点について、一人一人の児童生徒に寄り添い、組織を生かした対応に当たること。

ア 児童生徒の不安や悩み等については、休業前にスクールカウンセラー等と連携して相談を行ったり、休業中にも本人や保護者と連絡を取り合ったりする等、問題が深刻化しないよう配慮すること。

イ 集会や学級での指導の中で、児童生徒が各相談機関を含めた身近にいる信頼できる大人にSOSを出すこと等、悩みを抱えたときに助けを求めることの大切さを指導すること。

【平成31年3月6日付け30郡教学第2061号「SOSの出し方に関する教育」の推進に係る指導資料について(依頼)参照】

「いかのおすし」について

1 「いかのおすし」のはじまり

平成16年度にセーフティー教室を開催する際、「こどもたちの心に残るインパクトのある防犯標語」として、警視庁少年育成課と東京都教育庁指導企画課が考えた。

2 どのように周知されてきたか

東京都教育委員会が、こどもたちを犯罪の被害者や加害者にしないために開催しているセーフティー教室の中で活用してきた。

セーフティー教室は、平成15年に新宿区の小学校でモデル事業として実施し、現在でも、東京都内の公立の小、中、高、特別支援学校における非行・犯罪被害防止教育の一環として実施されている。

それらの活動が新聞などで紹介され、「いかのおすし」も話題になり、日本各地で取り入れられた。

3 防犯標語「いかのおすし」の意味

- 「いか」・・・ (知らない人について) いかない
- 「の」・・・ (知らない人の車に) のらない
- 「お」・・・ おおごえを出す
- 「す」・・・ すぐ逃げる
- 「し」・・・ (近くの人に) しらせる

こどもの安全（防犯）対策としての公園の樹木剪定について

■ 目的

市内の公園付近において不審者による声かけの事案が多発していることから、緊急巡回を実施した結果、見通しの悪い箇所が確認されたことから、夏休み期間中の子供の安全確保も考慮し、公園内の緊急剪定作業を実施します。

■ 作業内容

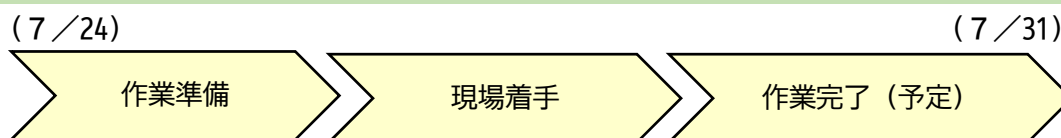
緊急巡回の結果、37公園の見通しの妨げになっている樹木について、重点的に「低木の刈込み」や「中高木の下枝の剪定」を業務委託により実施し、7月末までに見通しの改善を図ります。

対象公園

西勝田公園、中田公園、桧ノ下公園、花と緑の公園
大島東公園、桜木公園、廻淵公園、善宝池公園、泉崎公園
南広谷公園、菱池公園、百合ヶ丘公園、福原公園、日向公園、安積山公園
島公園、さくら公園、開成緑地、葉ノ木沢緑地、六兵田公園、柴宮1号公園
赤沼公園、緑ヶ丘三丁目緑地、猫田公園、赤沼北公園、前田公園、蒲倉南公園
東前田公園、芳賀池公園、荒井1号緑地、築地公園、笹原公園
うねめ1号公園、希望ヶ丘公園、中ノ目公園、丸山公園、松見台公園



■ 作業工程



1. 事業概要

○目的と効果

地域防災の要として、それぞれの職業に従事しながら献身的な活動を行っている消防団員と消防団員を支えている家族を地域ぐるみで応援することで、消防団員が誇りを持って消防団活動に取り組むことができる環境を整えとともに消防団員の確保に繋げる。

○事業の内容

消防団員及び同居する家族が登録事業所を利用する際、商品価格の割引やポイント割増し等の優遇サービスの優遇サービスを受けられる制度であり、具体的なサービス内容や開始時期は、事業所が自由に決めることができる。

○実施時期

2019年8月1日から

○利用対象者

「消防団員」と同居する家族

○事業所等のメリット

- ①利用促進による地域経済の活性化が期待できる。
- ②消防団員を応援する事業所として、イメージアップが期待できる。
- ③市の広報媒体によるPR効果が期待できる。

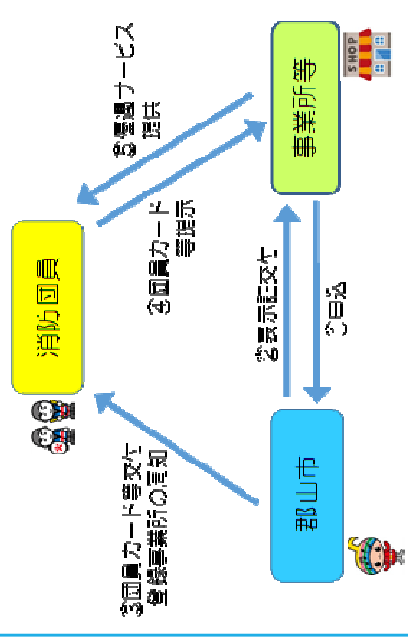
○登録事業所数 (7月25日現在)

60事業所
(飲食店、理美容店、菓子店、生花店、温泉旅館、自動車整備店等)

○消防団員数 (7月1日現在)

2,413名

2. 事業イメージ



【事業所のメリット】

- ・利用者増加
- ・PR効果
- ・社会貢献
- ・イメージアップ

【消防団員のメリット】

- ・優遇サービス
- ・処遇改善
- ・団員確保への活用
- ・消防団の認知度向上

3. 団員等カード・事業所表示証

1. 団員・家族カード

優遇サービスを利用する際に登録事業所へ提示する。

2. 事業所表示証 (ステッカー)

サポート事業の登録事業所が店舗へ掲示する。

カード

(表面)

消防団員・家族カード

所属 団本部、○○○地区隊

氏名 郡山 太郎

郡山市消防団

(裏面)

《注意事項》

1. 郡山市消防団サポート事業団から贈与されたステッカーは、断りに、このカードを転売してはならない。
2. このカードを転売した場合は、本人及び関係者の個人情報は厳重に保護される。また、本人に個人情報を提供することにより、本人の権利が侵害される可能性がある。本人は、個人情報を提供することにより、本人の権利が侵害される可能性がある。
3. 郡山市消防団サポート事業団は、このカードの発行や使用に際して、必要に応じて個人情報を収集・利用する可能性がある。
4. このカードは、個人情報を提供することにより、本人の権利が侵害される可能性がある。

※お問い合わせ先：郡山市消防団事務局 (電話) 0242-911111

表示証

(ステッカー)

郡山市消防団サポート事業所

わたしたちは、消防団を応援します！



郡山市

(サイズ：縦54mm×横86mm)

(サイズ：縦210mm×横148mm)

郡山市消防団サポート事業所一覧

事業開始日：2019年8月1日

認定No.	店舗所在地	事業所等名称	業種	優遇措置の内容
1	全店舗	郡山信用金庫	金融業 －信用金庫	「ふくしま消防団応援ローン」
2		アルファクラブ株式会社	サービス業 －冠婚葬祭業	冠婚葬祭時に特典用意
3		アルファクラブ東北株式会社	サービス業 －冠婚葬祭業	冠婚葬祭時に特典用意
4	中町	BOUTIQUE SHIMAKO	小売業 －婦人服小売業	10%OFF
5		ROCA hair	サービス業 －美容業	カット 300円OFF パーマ 500円OFF
6		株式会社 高松靴店 (中町店)	小売業－靴小売業	正札より10%OFF
7		郡山眼鏡院	小売業－時計・眼鏡・光学機械小売業	特別価格で提供
8		生活雑貨の店 ポンヌフ	小売業 －洋品雑貨・小間物小売業	お買い上げの方に粗品プレゼント
9	中郷園	小売業 －茶類小売業	1,000円以上購入で粗品プレゼント	
10	大町	いせや呉服店	小売業 －呉服・服地小売業	購入金額の5%引き
11		株式会社 浅源精肉店	小売業 －食肉小売業	サービスポイント2倍
12	駅前	鈴木文弘税理士事務所	サービス業 －税理士事務所	国家資格(5種類)に関する相談無料
13		ヘアファクトリー ヨシノ	サービス業 －理容業	3,000円以上(税別)のご利用で200円引き
14	開成	魚亀(ウオカメ)	小売業 －鮮魚小売業	1,500円以上購入の方へ粗品プレゼント
15		株式会社 トーマスホーム	不動産業, 物品賃貸業 －不動産代理業・仲介業	①賃貸物件成約: 3,000円の商品券、グッズ進呈 ②売買物件成約: 30,000円の商品券、グッズ進呈
16		ヤナギ屋菓子店	小売業 －菓子小売業	1,000円以上お買い上げの方へ厳選商品プレゼント
17	久留米	株式会社 清水屋	小売業 －料理品小売業	ご予約弁当30食以上ご注文の方に飲み物サービス
18	桑野	東海ホーム株式会社	不動産業, 物品賃貸業 －不動産代理業・仲介業	①建物新築・リフォーム工事3%引き ②不動産売買、賃貸仲介料10%引き
19	小原田	有限会社 七海工務店	建設業 －木造建築工事業	来店者へ手造り木製コースタープレゼント
20	清水台池ノ台	安積野・菓子処 平田屋	小売業 －菓子小売業	購入時に粗品プレゼント
21	図景	援護化学 株式会社	小売業 －その他の小売業	購入した方へ粗品サービス
22	土瓜	アティコヘアデザイン	サービス業 －美容業	カット 500円OFF パーマ、カラーカット 1,000円OFF
23	堂前町	オクダメイト工房 Tailors (テーラーズ)	小売業 －男子服小売業	購入料金の5%割引
24		浜津商店	小売業 －各種商品小売業	たばこ1カートン購入につきライター1個サービス
25		ミナト理容	サービス業 －理容業	店販売品10%OFF
26	虎丸町	大場美術印刷所	製造業 －印刷関連サービス業	5,000円以上の注文で粗品プレゼント
27		有限会社 肉のニッタ	小売業 －食肉小売業	5,000円以上の焼肉セット10%割引
28	麓山	味楽園茶舗	小売業 －茶類小売業	全商品1割引(タバコを除く)
29		株式会社 みよし堂	小売業 －菓子小売業	購入者へお菓子を1品プレゼント
30		有限会社 ツチャククリーニング	サービス業 －普通洗濯業	1,000円以上でポイント1個サービス
31	大槻町	あすなろ文具店	小売業 －文房具小売業	定価の10%~30%の値割引(特価商品を除く)
32	富田東	とみたタクシー 株式会社	運輸業 －一般乗用旅客自動車運送業	粗品プレゼント

郡山市消防団サポート事業所一覧

事業開始日：2019年8月1日

認定No.	店舗所在地	事業所等名称	業種	優遇措置の内容
33	富田東	みどりや商店	サービス業 - 飲食店	注文時ワンドリンクサービス
34	喜久田町	四季の里 緑水苑	サービス業 - 公園	団員と同伴者1名まで期間限定で100円割引
35	日和田町	株式会社 日和田ショッピングモール	小売業 - 百貨店, 総合スーパー	フェスタ専門店街お買物券200円分プレゼント
36		からかねや	小売業 - 料理品小売業	①惣菜とこんにゃく 10%割引 ②待ち時間にドリンクサービス
37	富久山町	お米のきくた屋(有限会社 喜久田屋)	小売業 - 米穀類小売業	土曜のみの特売価格を、平日でも適用
38		トータルフォロスタジオ・ポラリス	サービス業 - 写真業	各種記念撮影をされた場合、通常1,000円の写真入りキーホルダープレゼント
39		富久山钣金塗装工業	サービス業 - 自動車一般整備業	自費修理代金の5%引き
40		花どころ山川 (株)ムーブ・プロ	小売業 - 花・植木小売業	購入料金の10%割引
41		花屋 花のしたく。	小売業 - 花・植木小売業	3,000円以上購入の場合10%割引
42		光寿し	サービス業 - 飲食店	一品サービス
43		やきとり 一久	サービス業 - 飲食店	1グループにトマトサラダサービス
44		有限会社 伊東パン	小売業 - パン小売業	ポイントカードのポイント2倍
45		有限会社 郡山中央レンタカー	不動産業, 物品賃貸業 - 自動車賃貸業	10%OFF か プラス1時間のどちらか選択
46		有限会社 浜翔	小売業 - 料理品小売業	3,000円以上のお弁当注文で5%引き
47		ラーメン・洋食 大山	サービス業 - 飲食店	麺、飯の大盛無料サービス
48	和風レストラン 玉藻	サービス業 - 飲食店	ソフトドリンクサービス	
49	湖南町	株式会社 二嘉組	小売業 - 燃料小売業	①ガソリン、軽油、灯油の購入料金1リットル当たり2円値引き ②飲み物等サービス
50	熱海町	有限会社 柏屋肉店	小売業 - 食肉小売業	購入金額の5%割引
51		清陵山倶楽部	サービス業 - 旅館, ホテル	①日帰り個室プラン10%割引 ②ご宿泊プラン(通常プラン)10%割引
52		ホテル 華の湯	サービス業 - 旅館, ホテル	団員・家族カード持参の方の宿泊代をお一人様1,000円割引(2名様まで)
53	中田町	東屋食品	小売業 - 加工食品小売業	500円以上購入の際に豆腐一丁又は別商品サービス
54		えびすや商店	小売業 - 各種商品小売業	購入者へお茶又はジュースをプレゼント(ペットボトルの280ml~500ml)
55		お菓子 かど屋	小売業 - 菓子小売業	購入者へ粗品プレゼント
56		株式会社 柳橋家具センター	小売業 - 家具・建具卸売業	購入金額の5%割引(上限5万円以内)
57		ショッピングストア 丸昇	小売業 - 各種商品小売業	1,000円以上購入の方へ粗品進呈
58		ヤマザキショップみんせい社 中田町店	小売業 - 各種商品小売業	1,000円以上購入者へワンドリンクサービス(税込100円のドリンク)
59		有限会社 五百目自動車工業	サービス業 - 自動車一般整備業	整備料金の10%割引(部品代は除く)
60		有限会社 宮城自動車整備工場	サービス業 - 自動車一般整備業	車検時のオイル交換代金を半額

業種	件数
サービス業	20
運輸業	1
金融業	1
建設業	1
小売業	33
不動産業, 物品賃貸業	3
製造業	1
計	60

